

こんにちは

会社訪問記

廃棄物処理の未来を見すえ、
いつも前向きにチャレンジ。

井戸松建設興業株式会社

(愛知県刈谷市)

逢妻川を横目に広がる田園地帯、おだやかな環境に
建つ井戸松建設興業株式会社にお伺いし、事業の内容、
産廃に対する姿勢など加藤社長にいろいろお話を聞き
ました。

— 創業されて何年になりますか。

加藤社長（以下加藤に略）
『先代社長が井戸掘削を社業
に、事業の立ち上げを行っ
たのが昭和26年ですから43
年経ったわけです。』

— 現在の事業内容は主に
何をされていますか。

加藤『主力は建設業です。
この他、産業廃棄物処理業と
宅地建物取引業、採石業を行っています。』

— 産業廃棄物処理業をはじめたのは何時ですか。ま
た、きっかけは何だったのでしょうか。

加藤『業の許可を取得したのは昭和60年です。建設業
をやっていると廃棄物とかかわることが多く、工事発
注会社やお客様から許可取得の要望が出たことがきっ
かけです。』

— 産業廃棄物処理に対する基本姿勢をお聞かせくだ
さい。

加藤『廃棄物はできる限り選別して再生できるものは
リサイクル業者に回し、何ともならないものだけを処
理処分していきたい。これが当社の基本的な考え方
です。ただし、混載でどうしようもないものは、そのま
ま最終処分しています。』

— 現在、何名体制で産業廃棄物処理に取り組んでい
ますか。

加藤『廃棄物処理部門としては5人をあて、専用車両
3台体制で臨んでいます。全社員は14名です。』

— 社員教育には特にどの点に留意されていますか。

加藤『常にお客様とのコミュニケーションを大切に仕
事を行うよう指示しています。挨拶はしっかりする、



社名/井戸松建設興業株式会社 所在地/愛知県刈谷市小山町6-39
代表者/加藤 衛 創業/昭和26年 従業員/14名 TEL 0566(21)1380
事業所/本社、大府支社 営業種別/収集運搬 取扱い品目/廃プラスチック類、
木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、建設廃材

お客様の意見は傾聴し自分の意見も述べる。何も言
われなからといって、何をやってもいい訳ではな
いし。そしてこれは当然ですが、現場内でのヘルメ
ット着用の義務づけ。簡単なことでも確実に行うこ
とが最も重要であり、お客様からの信頼を勝ち取る
第一歩だと思います。』

— 廃棄物のリサイクルや減量化に対してどのような
考えをお持ちですか。

加藤『どんな廃棄物もまだまだ資源になるものが多い
ですね。可能な限り発生した時点で選別・分別
を行っていただければ、私たちもリサイクルしや
すい環境ができます。当社としては、将来、中間処
理の許可を取得して焼却・破碎に取り組んでいき
たいと考えています。』

— 最後に、モットーをお聞かせください。

加藤『お客様と共に繁栄し、まじめで正直者が最後
は幸福になる環境創りを目指して日々ガンバってい
ます。』



加藤社長



社内